

## IV 研究・社会貢献活動

### 1. 研究活動

本学では、研究活動については、教職員の研究活動を支援するための組織として、総合看護研究施設を設置し、研究助成金の支給、各種研修会の企画・運営、総合看護研究施設論文集の発刊等を実施している。また、学外組織との連携のもと、東海大学短期大学(部)紀要の発刊や、東海大学看護研究会の運営などを通して、研究活動への取組みを支援している。

個々の教職員の研究活動の詳細は以下の通りである。

#### 1) 研究活動の概要

##### (1) 研究業績数一覧

	単著	共著	計
著書	0	1	1
学術論文	1	7	8
学会発表	2	13	15
その他	6	0	6
計	9	21	30

##### (2) 学外からの研究費、研究補助金などの受け入れ状況

###### a 科学研究費

研究代表者	研究分担者	研究課題	助成元 (審査区分)
佐久間 夕美子	石田 貞代 望月 好子	「就労妊婦のセルフモニタリングと遠隔支援ネットワークの検討」	基盤研究 (C)

###### b 共同研究

研究実施責任者	研究題目	共同研究相手先
灰田 宗孝 佐藤 茂樹	ドライバーの運転特性に関わる脳活動評価の研究	日産自動車 (株)

#### 2) 研究業績

##### (1) 著書

上別府 圭子、井上 玲子、新井 陽子、浅野 みどり、佐藤 伊織、小林 京子、副島 堯史、池田 真理、キタ 幸子、渡辺 俊之、藤井 淳子、高見 紀子、児玉 久仁子、関根 光枝、櫻井 大輔、田村 恵美、高木 明子、新村 直子：系統看護学講座 別巻 家族看護学、F 高齢の患者の家族看護、医学書院、p. 251-262、2018. 1. 15

##### (2) 学術論文

Fumio Kawaguchi、Akira T. Kawaguchi、Chieko Murayama、Akemi Kamijo、Munetaka Haida：Liposome-Encapsulated Hemoglobin Improves Tumor Oxygenation as Detected by Near-Infrared Spectroscopy in Colon Carcinoma in Mice、Artificial Organs 2017、41(4)、p. 327-335、2017. 4

宮城 幸枝、沖野 成紀、灰田 宗孝：日本語文リピーティング時の右脳・左脳の活動について-母語話者と日本語学習者の右脳・左脳を光トポグラフィーで観察する-、東海大学大学院日本語教育学論集、第五号、東海大学大学院文学研究科日本文学専攻日本語教育学コース、2018. 3

藤井 壮浩、宮崎 誠司、八百 則和、今川 正浩、田村 修治、陸川 章、灰田 宗孝、栗山 雅倫、三田 信孝、上水 研一郎、井上 康生、積山 明、木村 季由、吉岡 公一郎、小山 孟志、花岡 美智子：アスリートの突然死予防のための心臓超音波検査、東海大学スポーツ医科学雑誌、第 30 号、p. 59-61、東海大学スポーツ医科学研究所、2018. 3

大熊 壮尚、北川 泰久：抗リン脂質抗体症候群、脳血管障害 診療のエッセンス、日本医師会雑誌、146、p. 221-222、2017. 6

大熊 壮尚：気象と片頭痛、日本頭痛学会誌、44 巻 1 号、p. 92-95、日本頭痛学会、2017. 9

岩屋 裕美、戸ヶ里 泰典：看護技術の習得における自己調整学習方略と学習成果との関連 -首都圏の看護短期大学および看護専門学校の学生を対象とした調査より-、日本看護研究学会雑誌、40 巻 5 号、p. 849-858、2017. 12

岩屋 裕美、宮崎 素子、山口 由子：看護技術の習得における自己調整学習方略と血圧測定技術の習得感との関連 -難易度が高い下位スキルと低い下位スキルを用いた検討-、東海大学短期大学紀要 51 号、p. 1-10、2018. 3

端山 淳子、松木 秀明：小学校教員の「食物アレルギー児対応に関する不安」の構造分析と影響要因の検討、日本小児アレルギー学会誌、第 31 巻 3 号、p. 268 - 279、2017. 8

### (3) 学会発表 (抄録あり)

沓澤 智子、栗田 太作、池内 眞弓、岩本 敏志、灰田 宗孝：健常高齢者と COPD 患者の 6 分間歩行試験中の前頭葉の酸素化状態、第 57 回日本呼吸器学会学術集会、日本呼吸器学会学術集会、2017. 4

Tomoko Kutsuzawa、Daisaku Kurita、Mayumi Ikeuchi、Satoshi Iwamoto、Munetaka Haida：Brain oxygenation state during the 6-min walking test in patients with COPD、ERS international congress 2017、European Respiratory Society、2017. 9

Sakuma-Otsuka Y、Ishida I、Sasaki-Otomaru A、Mochizuki Y、Usui A、Sato C：The effect of selfmonitoring on the intention and practice of self-care behaviours among pregnant Japanese women、21th East Asian Forum Scholars、p. 75、2018. 1

佐久間 夕美子、望月 好子、石田 貞代：ICT を活用した妊産婦の健康支援に関する文献検討、第 37 回日本看護科学学会学術集会、p. 149、2017. 12

Keiko Ogawa：The introduction of Western medicine and trained “modern” midwives in Meiji Japan (1868-1912)、The Seventeenth Berkshire Conference on the History of Women, Genders, and Sexualities、p. 109、New York、2017. 6

小川 景子、木村 節子：昭和初期神奈川県における派出看護婦会の状況 -派出看護婦会の市・町別

分布や会長の履歴を中心に「日本看護歴史学会 第31回学術集会 講演集、p.88-89、2017.8

涸田 明子、和田 久美子、加藤 茜、須山 達也：子どもが亡くなったことを闘病仲間に伝えるときの考慮に関する分析、東海大学看護研究会第7回学術集会、p.29、2017.9

丹澤 洋子、千葉 美果、涸田 明子、文珠川 由美：再就職した看護師が勤務を継続していくための要因、第37回日本看護科学学会学術集会、2017.12

丹澤 洋子、千葉 美果、涸田 明子、文珠川 由美、堀口 ゆかり、飯沢 正美、今瀬 繁子：看護職を離職した者が再就職をし職務を継続している要因、東海大学看護研究会第7回学術集会、p.19、2017.9

千葉 美果、水元 明裕、森 悟子：リスク感性が育つ環境要因としての教育と臨床経験の考察、第48回日本看護学会－看護管理－学術集会、2017.10

武田 清香：看護基礎教育におけるメタ認知スキル育成の教育的効果に関する研究～シンキングシート活用～、第37回日本看護科学学会学術集会、プログラム集、p.134-135、2017.12

長谷川 秀隆、端山 淳子、川久保 桂子、丸田 未希、今井 優子、松木 秀明：オステオカルシンのGla化と骨密度に及ぼす要因の検討、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、日本公衆衛生雑誌、第64巻、第10号、特別付録、p.410、2017.10

松木 秀明、端山 淳子、川久保 桂子、丸田 未希、今井 優子、長谷川 秀隆：総合型地域スポーツクラブ参加者の健康調査に関する研究、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、日本公衆衛生雑誌、第64巻、第10号、特別付録、p.415、2017.10

端山 淳子、吉田 礼子、磯 みどり、内藤 三恵子：中堅看護師の全体性としての「看護をする力」の発展 第3報－看護をする力に影響を受けたもの－、東海大学看護研究会、第7回学術集会、p.27、2017.9

端山 淳子、松木 秀明：小学校教員の「食物アレルギー児対応に関する不安」の検討、東海大学看護研究会、第7回学術集会、p.30、2017.9

#### (4) その他

a 講演・シンポジウム、学会発表（抄録なし）

中田 芳子：Nursing Education System and the Present Situation of Nursing between Denmark and Japan Keynote Address、シンポジスト、東海大学ヨーロッパ学術センター、Denmark、2017.5

大熊 壮尚：神経救急の臨床、SST 第10回教育セミナー、シンポジスト、2017.12

涸田 明子：東海大学看護研究会第7回学術集会、シンポジウム座長、2017.9

青山 泉：3世代を繋ぐタッチケア、第6回タッチケア学会、p.2017.6

青山 泉：アロマテラピーを取り入れた看護—ストレスコントロールケア、國學院大學第 54 回情報文化研究会、2017. 12

b 文筆活動

大熊 壮尚：思い込みは禁物！、内科総合誌、Vol. 35、p. 149、M.P. 文光堂、2018. 1

## 2 社会貢献活動

社会貢献活動については、個々の教員の社会貢献活動とともに、総合看護研究施設による各種公開講座や地域の看護職員を対象にした研究指導などの活動を通して、地域への貢献を目指した取り組みを実施している。

### 1) 学園外活動

- 灰田 宗孝 : 医療法人 珠光会理事 2017.4~2018.3  
 医療法人 杏林会理事 2017.4~2018.3  
 社会福祉法人 杏林福社会理事 2017.4~2018.3  
 日本光脳機能イメージング研究会 世話人 2017.4~2018.3  
 日本内科学会 認定医 2017.4~2018.3  
 日本脳循環代謝学会 功労委員 2017.4~2018.3  
 稲門医師会副会長 2017.4~2018.3  
 稲門医学会会長 2017.4~2018.3
- 中田 芳子 : 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 実習指導者養成教育保健師・助産師・看護師「看護教育課程」非常勤講師 2017.8  
 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 実習指導者養成教育保健師・助産師・看護師「実習指導の実際」非常勤講師 2017.9  
 日本禁煙学会 Scientific Advisor 2017.4~2018.3  
 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院研究指導 2017.4~2018.3
- 望月 好子 : 神奈川県立高浜高等学校 特別授業講師 2017.10  
 一般財団法人短期大学基準協会 認証評価 評価委員 2017.4~2018.3  
 横浜創英大学看護学部研究科 特別授業講師 2017.4~2018.3
- 小川 景孝 : 日本看護歴史学会学会誌査読委員 2017.4~2018.3  
 日本看護歴史学会 第31回学術集会企画委員 2017.4~2017.8  
 日本看護歴史学会 第31回学術集会査読担当 2017.5  
 日本看護歴史学会 第31回学術集会座長(示説) 2017.8  
 日本医史学雑誌査読担当 2018.2~2018.3  
 第19回「神奈川県看護教育フォーラム」実行委員 2017.4~2018.3
- 淵田 明子 : 日本いのちの教育学会 運営委員 2017.4~2018.3  
 日本いのちの教育学会誌 編集委員 2017.4~2018.3  
 第19回日本いのちの教育学会大会 実行委員 2018.3
- 阿部 ケエ子 : 日本看護教育学学会 第27回学術集会 企画委員 2017.4~2017.7  
 日本看護教育学学会 第27回学術集会 実行委員 2017.7~2017.9  
 日本看護教育学学会 第28回学術集会 企画委員 2017.10~2018.3
- 飯室 淳子 : 独立行政法人地域医療機能推進機構湯河原病院看護研究指導 2017.6~2017.11  
 独立行政法人地域医療機能推進機構湯河原病院看護研究発表会講評 2017.12

- 蔵本 文乃 : 全国ホームホスピス研修会 運営委員 2017.12
- 千葉 美果 : 医療法人社団松和会 望星平塚クリニック 医療安全教育講師 2017.4~2018.3  
医療法人社団松和会 望星平塚クリニック 看護研究指導 2017.4~2018.3
- 岩屋 裕美 : 社会福祉法人真幸会湘南みらい保育園「保育園の手洗い教室」講師および学生ボランティア支援 2018.3
- 大貫 美奈子 : NPO 法人若菜会 理事 2017.4~2018.3
- 木村 節子 : 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 理事 2017.4~2018.3  
公益財団法人そらぶちキッズキャンプ ファミリーキャンプ医療サポート 2017.9  
公益財団法人そらぶちキッズキャンプ ウィンターキャンプ医療サポート 2018.2
- 座波 ゆかり : JOICEFP および国境なき医師団へのチャリティー活動 2017.4~2018.3  
「おへその会」母子支援活動 2017.4~2018.3
- 端山 淳子 : 藤沢市立大庭中学校「働く人のお話を聞く会」講師 2018.2
- 青山 泉 : 湘南平塚弐番館「高齢者施設における活性化ケアとターミナルケア」講師およびボランティア支援 2017.4~2018.3
- 久永 千歳 : 社会福祉法人真幸会湘南みらい保育園「保育園の手洗い教室」講師および学生ボランティア支援 2018.3

## 2) 学園内活動

- 灰田 宗孝 : 学校法人東海大学 理事・評議員 2017.4~2018.3  
健康推進センター長 2017.4~2018.3  
湘南キャンパス産業医・学校医 2017.4~2018.3  
臨床研究審査委員会委員長 2017.4~2018.3  
人を対象とする研究倫理委員会委員 2017.4~2018.3
- 中田 芳子 : 東海大学医療技術短期大学 「現代文明論」講師 2017.5  
東海大学看護研究会第7回学術集会大会長 2017.9  
東海大学看護研究会理事 学術集会運営委員会担当理事 2017.4~2017.10  
東海大学医学部附属病院ボランティア運営委員 2017.4~2018.3  
東海大学看護師キャリア支援センター 運営会議委員 2017.4~2018.3
- 望月 好子 : 東海大学短期大学部 「現代文明論」講師 2017.6  
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「公開講座」A講師 2017.7  
東海大学看護研究会理事(教育委員会担当) 2017.4~2018.3  
東海大学看護研究会研究委員会主催 エクセル講座研修会 講師 2017.8  
東海大学看護研究会第7回学術集会運営委員 2017.4~2018.3  
東海大学医療技術短期大学主催デンマークでのシンポジウム 運営 東海大学ヨーロ

- ツパ学術センター 2017.5
- 小川 景子 : 東海大学看護研究会研究委員会委員 2017.4~2018.3  
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.7~2018.2
- 鈴木 陽子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.7~2018.2
- 新村 直子 : 東海大学看護研究会第7回学術集会 実行委員 2017.9  
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.6~2018.2
- 澁田 明子 : 東海大学医療技術短期大学主催デンマークでのシンポジウム 司会 東海大学ヨーロ  
ツパ学術センター 2017.5
- 阿部 ケエ子 : 東海大学看護研究会 第7回学術集会運営委員長 2017.4~2017.10
- 久保 典子 : 東海大学看護研究会 第7回学術集会運営委員 2017.4~2017.9
- 蔵本 文乃 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.7~2018.2  
東海大学看護研究会研究委員会 研究委員 「エクセル講習会」講師 2017.8
- 丹澤 洋子 : 東海大学看護研究会 キャリアパスワーキンググループ委員 2017.4~2018.3  
学校法人東海大学 75周年記念誌 編集委員 2017.4~2018.3
- 千葉 美果 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.6~2018.2
- 岩屋 裕美 : 東海大学看護研究会 臨床看護研究アドバイザー養成コース 講師「量的研究の指導  
2018.1
- 大貫 美奈子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導  
2017.6~2018.2
- 木村 節子 : 東海看護研究会 教育委員会 2017.4~2018.3
- 端山 淳子 : 東海大学看護研究会 教育委員 2017.4~2018.3
- 樋口 貴子 : 東海大学看護研究会 第7回学術集会運営委員会委員 2017.4~2017.10  
東海大学看護研究会 第8回学術集会運営委員会委員 2017.11~2018.3
- 久永 千歳 : 東海大学看護研究会 第8回学術集会運営委員会委員 2017.11~2018.3

### 3 その他

#### 1) 東海大学看護研究会

東海大学看護研究会は、付属 4 病院と健康科学部看護学科と医療技術短期大学看護学科の看護職者や教員が参加し「看護教育の充実と看護の質向上を図ること」を目的に 2011 年 4 月に発足した。現在は、2016 年度より東海大学看護師キャリアセンターも加わり、研究委員会、教育委員会、学術集会運営委員会、キャリアパスワーキンググループを組織し様々な活動をすすめている。

中でも、東海大学看護研究会学術集会は、発足当時から各施設が事務局を務めながら毎年 1 回開催している。2017 年は本学が事務局となり、9 月 24 日に第 7 回東海大学看護研究会学術集会を開催した。テーマを「その人らしい看護の創造～『幸せの国』デンマークの看護に学ぶ～」とし、東海大学 75 周年記念行事としても位置づけた。基調講演は、本学と学術協定校を結んでいる VIA University College のベギーテ・ヒンスガウル先生をお招きして「デンマークの看護教育制度と看護の現状」をテーマにご講演いただいた。また、シンポジウムでは「その人らしい看護の創造」をテーマに、デンマークで看護師として活躍されている日本人看護師や日本で活躍中の訪問看護師、がん性疼痛看護認定看護師、健康科学部看護学科の先生がシンポジストとなり、それぞれの経験をふまえ、看護について語り合った。当日は、330 人の方々が参加し、盛況な会となった。